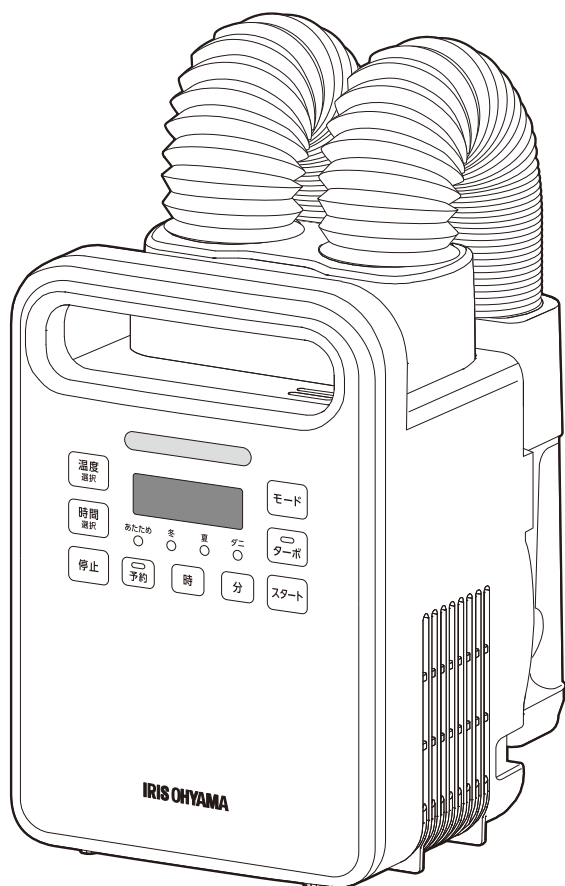


ふとん乾燥機 FK-WH2

取扱説明書(WEB)

ふとん乾燥機

型番:FK-WH2



このたびは、お買い上げいただきまことにありがとうございます。

- ・ この取扱説明書をよくお読みになり、正しくお使いください。
- ・ ご使用前に「[安全上の注意 P6](#)」を必ずお読みください。
- ・ WEB マニュアルの使いかたは、「[WEB マニュアルについて P2](#)」をご確認ください。

この商品は海外ではご使用になれません。
FOR USE IN JAPAN ONLY

WEB マニュアルの使いかた

ここでは「WEB マニュアル」の使いかたを案内します。

当サイトは下記のブラウザでの使用を推奨しています。
Microsoft Edge ブラウザ(最新版)、Google Chrome ブラウザ(最新版)

—WEB マニュアルについて



① メニュー/検索タブ

選択すると、メニュー一覧が表示されます。検索タブと切り替えて使用します。

② メニューリスト

メニュー一覧を表示させます。

③ 検索タブ

選択すると、目的の情報を検索できるようになります。メニュータブと切り替えて使用します。

④ 製品名、型番

お問い合わせ時には、製品名と型番をご連絡お願いいたします。

⑤ ページ内リンク

選択すると、ページ内の該当情報が表示されます。

⑥ 関連ページリンク

選択すると、WEB マニュアル内の該当ページが表示されます。

— 検索について



⑦ フリーワード検索

キーワードを入力することで、目的の情報を検索することができます。

⑧ 検索リスト

検索した結果が表示されます。選択すると、WEB マニュアル内の該当ページが表示されます。

- ・ デザインおよび仕様は予告なく変更することがあります。

もくじ

ご使用の前に.....	6
安全上の注意.....	6
使用上の注意.....	10
各部の名称.....	11
本体.....	11
操作パネル.....	13
付属品.....	15
取り扱いかた.....	16
電源コードの取り外しかた.....	16
時刻の合わせかた.....	17
使いかた.....	19
本体をふとんにセットする.....	20
ふとん乾燥.....	24
ターボモード.....	27
自動保温について.....	29
あたため予約.....	30
ダニ対策.....	32
くつ乾燥.....	34
運転を途中で停止するには.....	37
運転が終わったら.....	38

お手入れ..... 39

本体・エアフィルター..... 39

こんなときには..... 40

故障かな？と思ったら..... 40

仕様..... 43

保証とアフターサービス..... 44

お問い合わせ..... 45

ご使用の前に

安全上の注意

最初に、この「安全上の注意」をよくお読みいただき、正しくお使いください。

人への危害や、財産への損害を未然に防止するため、必ず守る必要があることを説明しています。

→ [警告 P6](#)

→ [注意 P8](#)

図記号の意味

	注意を促す記号です。		禁止を示す記号です。		必ず行うことを示す記号です。
---	------------	---	------------	---	----------------



警告 誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負うおそれがある内容を示しています。



電源プラグ・電源コードは正しく使う

- 電源プラグのほこりは定期的に取り
ほこりがたまると、湿気などで絶縁不良になり、火災・感電の原因になります。
- 電源プラグはコンセントの奥まで確実に差し込む
ショートによる火災・感電の原因になります。



- お手入れや点検、移動するときは、必ず電源プラグをコンセントから抜く
感電・けがの原因になります。



- ぬれた手で電源プラグの抜き差しをしない
感電・やけど・けがの原因になります。

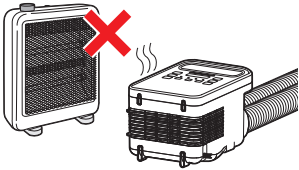
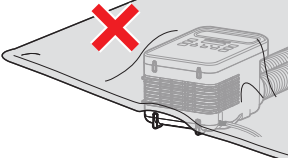


- 電源コードや電源プラグが傷んだり、コンセントの差し込みがゆるいときは使わない
ショートによる火災・感電の原因になります。
電源コードが破損したときは、修理専用コールへお問い合わせください。
- 乳幼児に電源プラグを触れさせない
けが・感電の原因になります。
- 電源コードを傷つけない
- 持ち運び時や収納時に電源コードを引っ張らない
- 収納時に電源コードを本体に巻きつけない
傷つける、加工する、無理に曲げる、引っ張る、ねじる、重いものをのせる、挟み込むなどしないでください。
電源コードが破損し、火災・感電の原因になります。

	・ コンセントや延長コードなどの定格を超える使いかたをしない ・ 交流 100V 以外では使わない 火災の原因になります。 ・ 電源コードをたばねて使用しない ・ 電源コードをホルダーに巻きつけたまま使用しない 火災の原因になります。電源コードは必ず伸ばして使用してください。
 プラグを抜く	・ 異常・故障時には直ちに使用を中止し、充電アダプターをコンセントから抜く 発煙・火災・感電のおそれがあります。 〔異常の例〕 - 異常な音やにおいがする - 電源プラグ・電源コードが異常に熱くなる - 電源コードを動かすと、通電したりしなかったりする - 使用中時々電源が切れる - 触れるとビリビリ電気を感じる ➡ 使用を中止し、お買い上げの販売店またはアイリスコールへお問い合わせください。
	・ 屋外で使用しない 火災の原因になります。
 水ぬれ禁止	・ 水まわり、風呂場など湿気の多い場所では絶対に使用しない ・ 本体を水につけたり、本体に水をかけたりしない 火災・感電の原因になります。
	・ ノズル(吹き出し口)や吸気口に指や金属などの異物を入れない 感電・けがの原因になります。 
	・ ノズル(吹き出し口)や吸気口を、布や紙、ビニール袋などでおおったりふさいだりして運転しない 過熱して火災の原因になります。 ・ ノズル(吹き出し口)にビニールなどの可燃物を入れない 火災・感電の原因になります。

	側面(左右)の吸気口は、壁などから 15cm 以上離す 過熱して火災の原因になります。
	- スプレー(殺虫剤・整髪料・潤滑油など)をかけない  - 引火性のもの(灯油・ガソリン・シンナーなど)、可燃性のもののそばで使わない - 油煙の舞う場所や近くで使用しない 火災の原因になります。

	注意 誤った取り扱いをすると、人がけがをしたり、物的損害が発生するおそれがある内容を示しています。
---	--

	水平で安定した場所で使用する 不安定な場所で使用すると、転倒・破損して、火災の原因になります。
	- 耐熱性のないものや床の上で使用しない 家財や床の変色・変形・変質の原因になります。 - 他の暖房機器と併用しない 電気毛布・あんかなど、他の暖房機器と併用しないでください。 火災・やけどの原因になるおそれがあります。 - 他の暖房機器の近くで使用しない 過熱して火災の原因になります。  - 取扱説明書に記載した以外の使いかたをしない 火災・事故の原因になります。
	本体をふとんの中に入れない 火災の原因になります。ホース以外はふとんの中に入れないでください。 

 プラグを抜く	・電源プラグを抜くときは、電源コードを持たずに必ず電源プラグを持って引き抜く 電源コードが破損し、火災・感電の原因になります。 ・使用後は、必ず電源プラグを抜く 火災・感電の原因になります。
	・乳幼児の手の届く範囲では使用しない ・子どもなど不慣れな方だけで使わない 火災・けが・やけどの原因になります。 ・本体に乗ったり、すわったりしない ・ホースを入れたふとんに乗らない 破損して火災・けがの原因になります。 ・ホースを持って持ち運ばない 本体が落下してけがの原因になります。持ち運ぶときは、必ずハンドルを持ってください。 ・ホースを収納したまま運転しない 過熱して火災・やけどの原因になります。
	・ノズル(吹き出し口)の風を人やペット、家財に向けない 低温やけどのおそれがあります。 ・運転中や運転直後に、ふとんの中に入らない やけどするおそれがあります。 ・運転中は持ち運ばない 火災・感電・やけどの原因になります。
 接触禁止	・運転中はノズル(吹き出し口)に触れない 高温になっているので、やけどするおそれがあります。

使用上の注意

- ・ ホースを強く引っ張ったりすると、破損するおそれがあります。
 - ホースを持って製品を引っ張らない
 - ホースを持って持ち上げない
- ・ 吸気口が目詰まりしたり、破損した状態では、使用しないでください。
- ・ 殺虫剤や消臭剤などをかけないでください。
- ・ 特殊な環境で使用すると、製品寿命に影響する場合があります。
 - 海浜地区など、潮風が直接当たる場所
 - 温泉地帯など、空気中に硫黄成分が含まれる場所
 - 油煙が多い場所
- ・ ラジオやテレビに近づけないでください。
ラジオやテレビにノイズが入る場合があります。

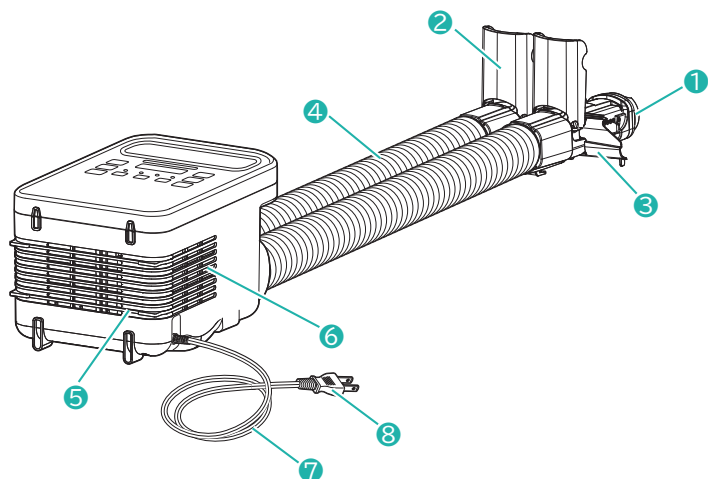
廃棄について

- ・ 製品や梱包材の廃棄については、お住まいの自治体の取り決めにしたがって処理してください

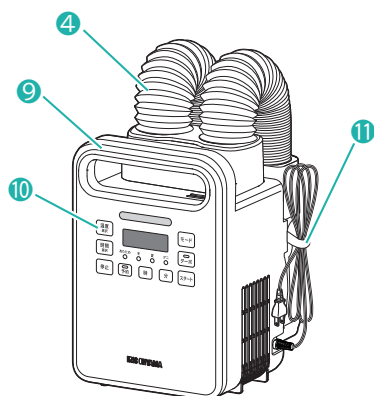
各部の名称

本体

使用時



収納時



① ノズル(吹き出し口)

② フラップ

③ サイドフラップ

④ ホース

⑤ 吸気口(底面)

裏にエアフィルターが装着されています。

⑥ 吸気口(左右)

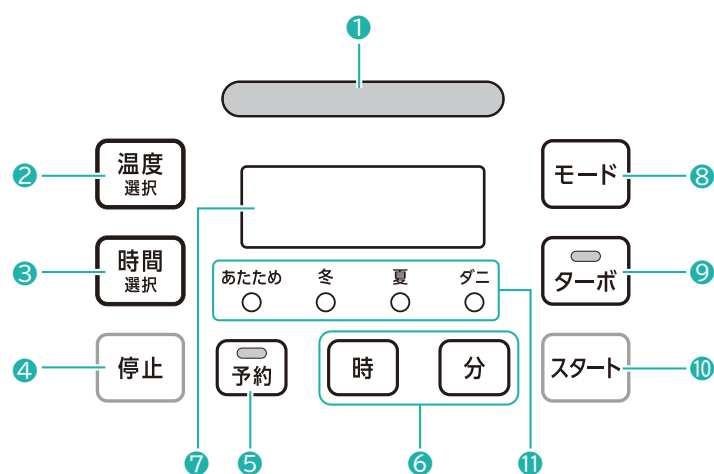
裏にエアフィルターが装着されています。

⑦ 電源コード

⑧ 電源プラグ

- ⑨ ハンドル
- ⑩ 操作パネル
- ⑪ 電源コードホルダー

操作パネル



① 温度サイン

手動モードの温度設定によって色が変わります。

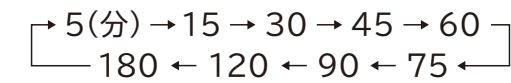
	高温風
	低温風
	送風(室温)

② 温度選択ボタン(手動)

ボタンを押すたびに温度設定が変わります。

③ 時間選択ボタン(手動)

ボタンを押すたびに時間設定が変わります。



④ 停止ボタン

⑤ 予約ボタン・ランプ

ボタンを押すと、ランプが点滅してあたため予約モードになります。あたため予約が確定するとランプが点灯します。(→[あたため予約 P30](#))

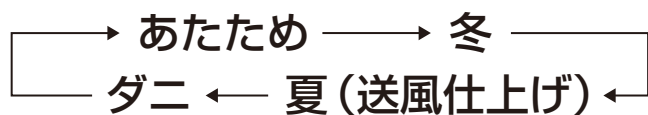
⑥ 時・分ボタン

時計やあたため予約の時刻を設定します。(→[時刻の合わせかた P17](#))

⑦ 表示部

⑧ モードボタン(自動)

ボタンを押すたびに、自動モードが切り替わります。



⑨ ターボボタン・ランプ(自動)

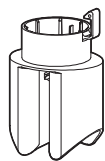
ボタンを押すと、ターボモードになってランプが点灯します。ターボモードにすると、自動モードでは運転時間が短縮されます。(→[ターボモード P27](#))

⑩ スタートボタン

⑪ モードランプ

付属品

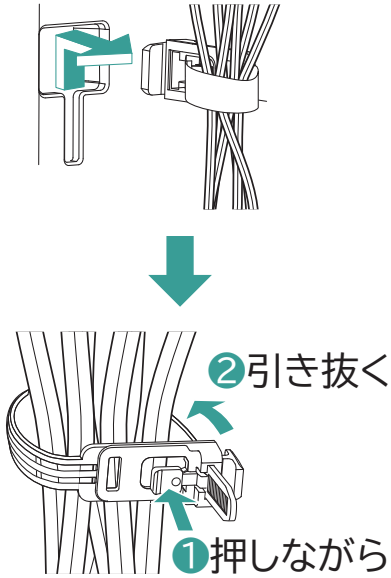
くつ乾燥アタッチメント



取り扱いかた

電源コードの取り外しかた

電源コードを、電源コードホルダーごと、背面から取り外してください。



※無理に引っ張らないでください。

時刻の合わせかた

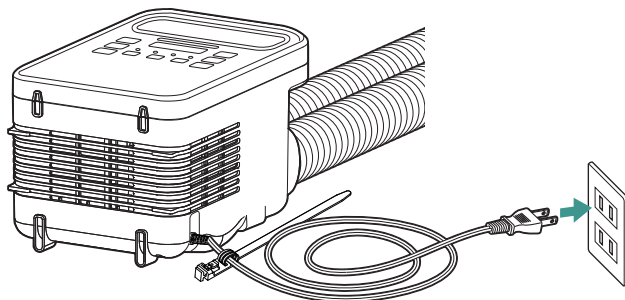
本製品はタイマーでふとんをあたためることができるように、時計を内蔵しています。

時計の時刻がずれてきたら、以下の手順で合わせてください。

電源コードをのばし、電源プラグをコンセントに接続する

- 電源プラグを接続すると、時刻が表示されます。

1



時

分

または を 3 秒以上長押しする

- ピッ♪と鳴って、時刻の数字と「:」が点滅します。
- ※このとき、電源は入らない状態です。

2



時

分

時刻表示が点滅している間に、. で時刻を変更する

- ボタンを押し続けると早送りできます。
- ボタンを押さないでいると、3 秒後にピー♪とお知らせ音が鳴って、時刻が確定します。(: だけの点滅になります。)
- ※本製品の時計は 24 時間表示です。

3



※電源プラグをコンセントから抜くと、時刻表示は消灯しますが、時計は動き続けます。電源プラグを接続すると、再び時刻が表示されます。

使いかた

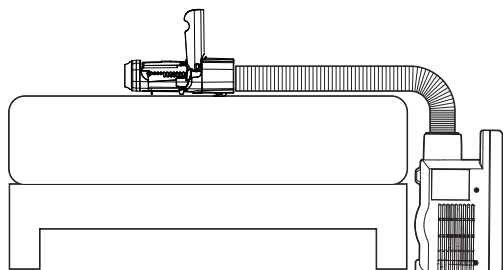
説明は、下記のリンクをクリックしてください。

- [本体をふとんにセットする P20](#)
- [ふとん乾燥 P24](#)
- [あたため予約 P30](#)
- [ダニ対策 P32](#)
- [くつ乾燥 P34](#)
- [運転を途中で停止するには P37](#)
- [運転が終わったら P38](#)

本体をふとんにセットする

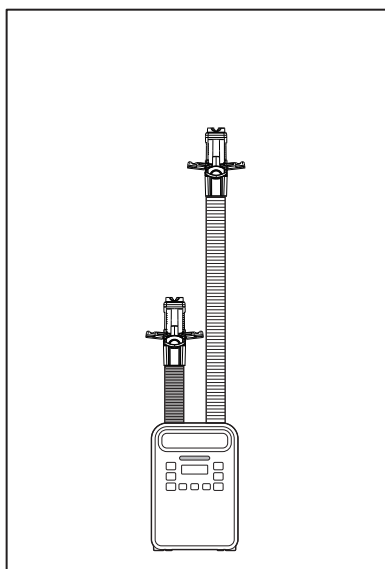
敷きふとんの上にホースをのばす

ベッドサイドから入れる場合



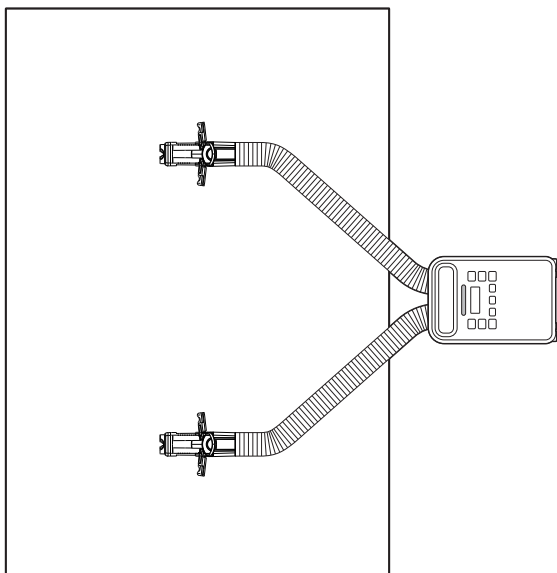
- 本体をベッドサイドに立てて置いてください。

頭から入れる場合



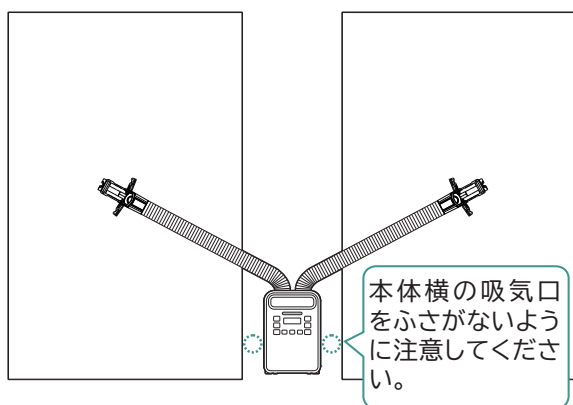
- 敷きふとんの頭の部分に、操作パネルを上に向けて本体を置いてください。
- ホースは、片方はのばさないで、もう片方のみをのばしてセットしてください。
- ふとん 1 枚を乾燥・あたためるときでも、ノズル(吹き出し口)は二つともふとんの中に入れてください。

横から入れる場合



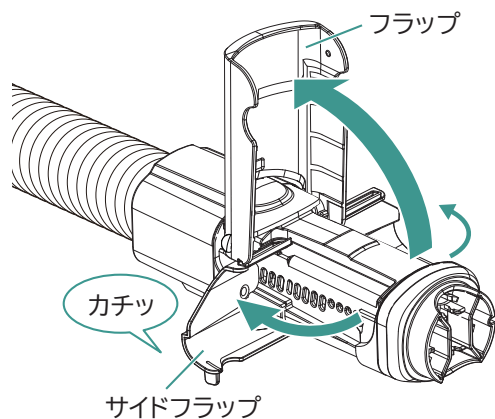
- ・ 敷きふとんの横に、操作パネルを上に向けて本体を置いてください。
- ・ ノズル(吹き出し口)は足元にひとつ、頭のほうにひとつセットしてください。

ツイン



- ・ ホースをのばし、ノズル(吹き出し口)をできるだけふとんの中央にセットしてください。

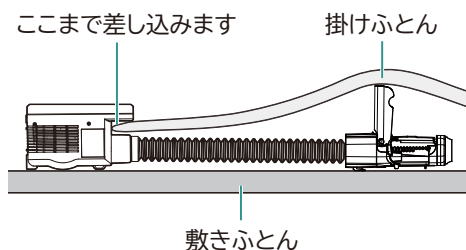
ノズル(吹き出し口)のフラップとサイドフラップを開く



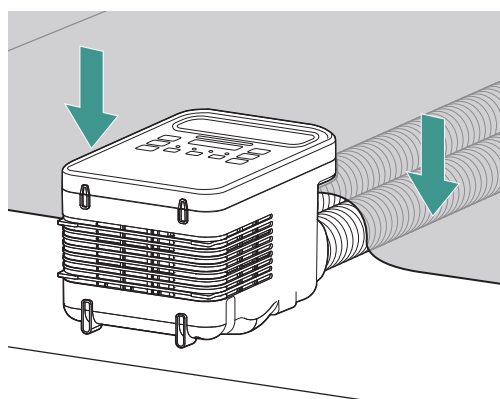
フラップとサイドフラップを開くことで、ふとんの間に空間を作り、広範囲に温風を行き渡らせます。

- ・ カチッと音が鳴り、ロックするまでしっかりと開いてください。
- ・ フラップが上を向くようにノズル(吹き出し口)の向きを調整し、フラップ、サイドフラップの順に開いてください。

掛けふとんをかける



3



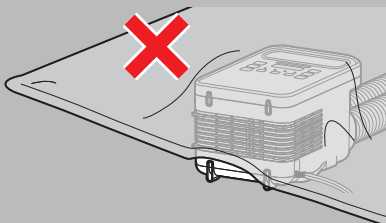
- ・ できるだけホースがふとんの外に出ないようにします。
掛けふとんの端を、本体のハンドルとホースの間まで差し込んでください。(ふとんは無理に引っ張らないでください。)
- ・ ホースの両側を軽く押さえて、すき間ができないようにしてください。

- ・ 敷きふとんだけでは、乾燥できません。必ず掛けふとんをかけて運転してください。
- ・ 敷きふとんと掛けふとんが重なっていない部分は、十分に乾燥できないことがあります。

- ・ 本体に掛けふとんをかぶせないでください。



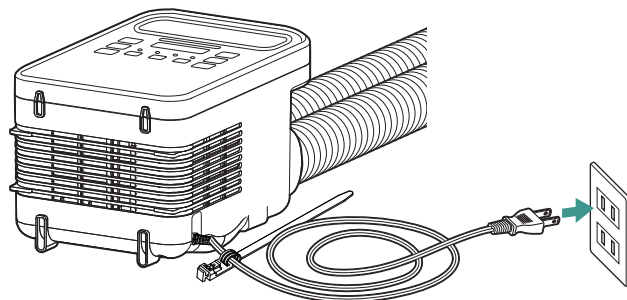
注意



- ・ 吸気口をふさがないでください。
本体内部の温度が上がり、火災の原因となります。

電源プラグをコンセントに接続する

4



- ・ 電源プラグを接続すると、時刻が表示され、待機状態になります。

関連ページ

- ・ [ふとん乾燥 P24](#)
- ・ [あたため予約 P30](#)
- ・ [ダニ対策 P32](#)

ふとん乾燥

ふとんの乾燥をするときは、以下のモードを選択して運転します。

モード	使いかた	温度と運転時間	温度と運転時間 (ターボモード P27)
あたため	寒い季節、おやすみ前にふとんをあたためたいときに高温風であたためます。	高温風 20分	高温風 5分
夏 (送風仕上げ)	暑い季節にふとんを乾燥したいときに高温風で乾燥後、送風(室温)で熱気を取り除きます。	高温風 60分 ↓ 送風(室温) 20分	高温風 30分 ↓ 送風(室温) 20分
冬	寒い季節にふとんを乾燥したいときに高温風で乾燥します	高温風 60分	高温風 30分
ダニ	ふとんのダニ対策をしたいときに100分間の高温風運転を行います。	高温風 100分	高温風 80分

ふとんのサイズの目安

シングルサイズ

敷きふとん:100×210cm(3kg)

掛けふとん:150×210cm(3kg)

ダブルサイズ

敷きふとん:140×210cm(4kg)

掛けふとん:190×210cm(4kg)

※ シーツやふとんカバーをつけたままでも使用できます。



注意

- ・ 乾燥・あたためをする寝具の耐熱温度が 70℃以上であることを確認してください。

- ・ フローリングやタイルなどの床の上でふとんを乾燥すると、床とふとんの間に湿気がこもります。結露を防止するために、大きめのタオルケットなどをふとんの下に敷いてください。
- ・ 右側面の吸気口が下になるように本体を横にすると、運転を停止します。
- ・ ふとん内の湿気は室内に放出されるので、こまめに部屋の換気をしてください。
- ・ 側面(左右)の吸気口は、壁などから 15cm 以上離してください。

1

本体とホースをセットする

- ・「[本体をふとんにセットする P20](#)」の手順でセットしてください。

2

電源を入れる

- ・ いずれかのボタンを押すと、電源が入り、前回使用したモードが表示されます。
※5 分間何も操作しないと、消灯して待機状態に戻ります。

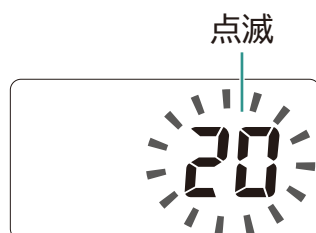
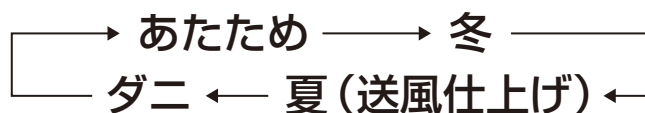
モード

を押して、モードを選択する

モード

- ・ を押すたびに、モードが次のように変わります。

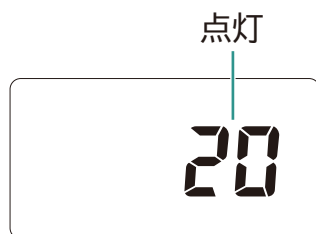
3



スタート

を押して運転を開始する

- ・ 残り時間表示になり、運転が始まります。



4

- ・ 残り時間がなくなると、本体やホースを冷却するために少しの間送風運転した後、ピーー♪とお知らせ音が 3 回鳴って、運転を停止します。夏(送風仕上げ)モードの場合はすぐに停止します。
- ・ 冷却運転中は、表示部に **OFF** の文字が点滅表示されます。
- ・ [運転を途中で停止する P37](#) こともできます。
- ・ 5 分間何も操作をしないと、すべてのランプが消灯して、待機状態になります。

- ・ 終了したら、「[運転が終わったら P38](#)」の手順で、ふとん乾燥機を片付け・収納してください。

- ・ 足元など、ホースを差し込んだ場所と反対側の場所の乾燥・あたためが不十分なときは、そちら側にホースを差し込んで、手動で温度設定を  高温風にし、追加運転をしてください。
- ・ ふとんの端の乾燥・あたためが不十分なときは、ノズル(吹き出口)の位置をずらして、手動で温度設定を  高温風にし、追加運転をしてください。
- ・ あたためモードであたためが不十分なときは、手動で温度設定を  高温風にし、追加運転をしてください。



注意

- ・ 運転中・運転直後にふとんの中に入らないでください。(ペットなども入れないでください。)やけどのおそれがあります。
- ・ 運転中に電源プラグを抜かないでください。本体とホースの冷却のための送風運転ができずに、過熱することがあります。

関連ページ

- ・ [本体をふとんにセットする P20](#)
- ・ [ターボモード P27](#)
- ・ [あたため予約 P30](#)
- ・ [ダニ対策 P32](#)

ターボモード

ターボモードにすると、風量がアップし、乾燥時間を短縮することができます。あたため・夏・冬・ダニモードでは、自動的に運転時間が短縮されます。

ターボモードで運転するには

1

ターボ

を押す

ターボランプが点灯します。

点灯

ターボ

・ 前回使用時にターボモードを使用した場合は、ターボモードになります。

・ 運転を開始する前にターボモードを解除するには、

ターボ

を押してターボランプを消灯してください。

2

スタート

を押す

スタート

を押して運転を開始すると、ターボモードを途中で解消することはできません。

ターボモードの運転時間

モード	運転時間
あたため	高温風 5 分
夏 (送風仕上げ)	高温風 30 分 ↓ 送風(室温) 20 分

冬	高温風 30 分
ダニ	高温風 80 分

※温度・時間選択での運転時間は、自動的には変わりません。

自動保温について

あたため時のみ運転終了後、おやすみに適した温度を最大 2 時間保温します。

- ・ 保温を終了する場合は、を押してください。

あたため予約

あたため予約した時刻の 30 分前からあたため運転を開始し、設定時刻までに、ふとんをあたためます。

※予約設定できるのは、30 分のあたため運転だけです。モード選択時、温度・時間を選択した場合には予約設定はできません。

1 本体とホースをセットする

- ・「[本体をふとんにセットする P20](#)」の手順でセットしてください。



を押す

- ・電源が入り、予約の設定時刻が点滅表示され、予約ランプが点滅します。



2



※他のボタンを押して電源を入れてから、を押してもかまいません。

※5 分間何も操作をしないと、消灯して待機状態に戻ります。

あたための完了時刻を設定する

- ・ で設定してください。

3



スタート

を押す

- ・ 設定時刻・予約ランプが点灯に変わります。

点灯



設定時刻が近づくと

- ・ あたため予約した時刻の 30 分前になると、あたため運転が始まります。
30 分間あたため運転した後、本体やホースを冷却するため少しの間送風運転し、ピピー ♪とお知らせ音が 3 回鳴って、運転を停止します。
- ・ 冷却運転中は、表示部に **OFF** の文字が点滅表示されます。
- ・ [運転を途中で停止する P37](#) こともできます。
- ・ 運転終了後、5 分間何も操作をしないと、消灯して待機状態になります。
- ・ 終了したら、「[運転が終わったら P38](#)」の手順で、ふとん乾燥機を片付け・収納してください。

※設定時刻(運転終了時刻)までの時間が 30 分より短い場合は、予約設定はできません。

関連ページ

- ・ [本体をふとんにセットする P20](#)
- ・ [ふとん乾燥 P24](#)
- ・ [ダニ対策 P32](#)

ダニ対策

ダニ対策は、1年に1～2回、季節の変わり目にふとんを交換するときなどにすると効果的です。

- ・ 使い終わるふとん、使い始めるふとん、両方ともダニ対策を行ってください。

※ダニの種類によっては、ダニ対策できないものもあります。

※温風が届きにくいところや、冬季など室温が低いときは、十分なダニ対策ができないことがあります。

1

本体とホースをセットする

- ・ 「[本体をふとんにセットする P20](#)」の手順でセットしてください。

2

電源を入れる

- ・ いずれかのボタンを押すと、電源が入り、前回使用したモードが表示されます。
※5分間何も操作しないと、消灯して待機状態に戻ります。

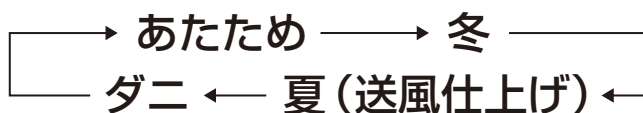
モード

を押して、ダニモードを選択する

モード

- ・ を押すたびに、モードが次のように変わります。

3



点滅



スタート

を押して運転を開始する

4

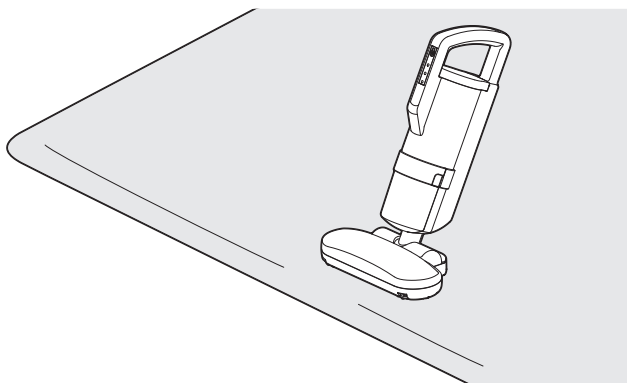
- ・ ピーッ♪とお知らせ音が鳴って、残り時間表示になり、運転が始まります。
- ・ 運転の残り時間がなくなると、本体やホースを冷却するために少しの間送風運転した後、ピーッ♪とお知らせ音が3回鳴って、運転を停止します。
- ・ 冷却運転中は、表示部に **OFF** の文字が点滅表示されます。
- ・ [運転を途中で停止すること P37](#) もできます。

- 5 分間何も操作をしないと、すべてのランプが消灯して、待機状態になります。
- 終了したら、「[運転が終わったら P38](#)」の手順で、ふとん乾燥機を片付け・収納してください。

ふとんに掃除機をかける

- ダニ対策をした後は、布団クリーナーや掃除機のふとん用ヘッドなどで、ダニの死がいやふんなどを吸い取ってください。
- ふとんの掃除には、[アイリスオーヤマ製布団クリーナー](#)をおすすめします。
- 掛けふとん・敷きふとんの、表面・裏面ともかけてください。
- 終了したら、「[運転が終わったら P38](#)」の手順で、ふとん乾燥機を片付け・収納してください。

5



関連ページ

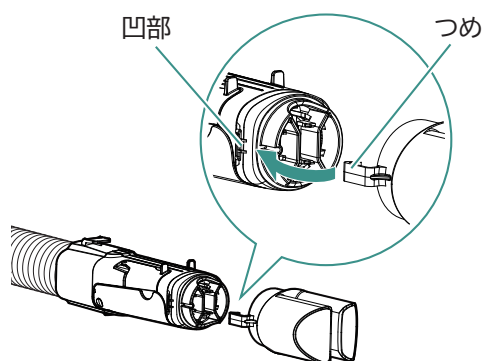
- [本体をふとんにセットする P20](#)
- [ふとん乾燥 P24](#)

くつ乾燥

付属のくつ乾燥アタッチメントを取り付けて、くつ乾燥ができます。

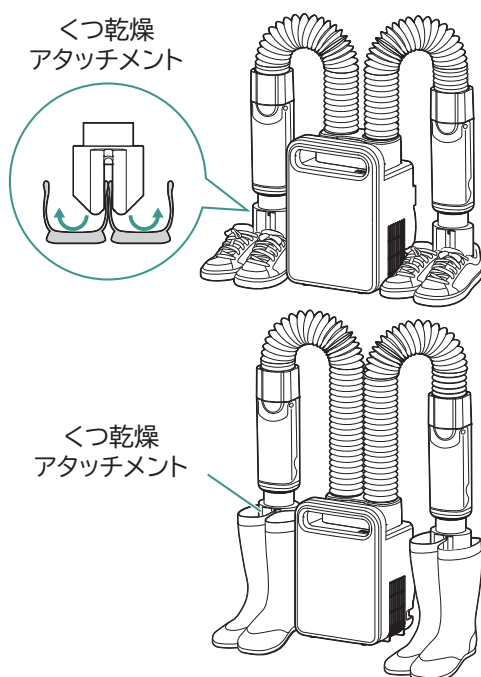
ノズル(吹き出し口)にくつ乾燥アタッチメントを取り付ける

- ・フラップは開かないでください。
- ・くつ乾燥アタッチメントのつめを、ノズル(吹き出し口)の凹部に引っ掛けてください。



くつの中にくつ乾燥アタッチメントをセットする

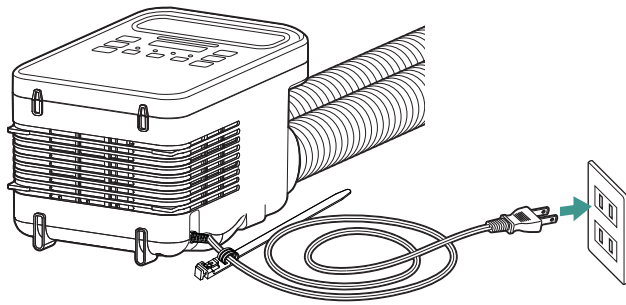
- ・ホースをのばし、くつにくつ乾燥アタッチメントを差し込みます。



- ・ひも付きのくつは、ひもがノズル(吹き出し口)や吸気口に入らないように注意してください。
- ・乾かすときは、くつひもを中に折り込んでおくと、温風が当たり、効率よく乾燥することができます。
- ・ぬれたくつは、乾いた布などで水分を拭き取ると、早く乾燥することができます。

電源プラグをコンセントに接続する

3



- 電源プラグを接続すると、時刻が表示され、待機状態になります。

電源を入れる

4

- いずれかのボタンを押すと、電源が入り、前回使用したモードが表示されます。
※5 分間何も操作しないと、消灯して待機状態に戻ります。

温度と時間を設定する

- 温度
選択

 または

時間
選択

 を押すと、温度サインが点灯します。

温度選択

- 温度
選択

 を押すたびに、温度サインの色が変わって点滅します。

温度サイン

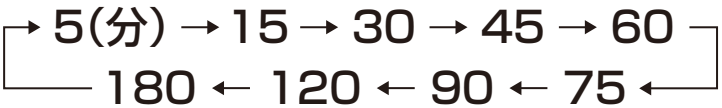
	高温風
	低温風
	送風(室温)

5

時間選択

- 時間
選択

 を押すたびに、次のように残り時間が変わって表示されます。



温度選択・時間選択の目安(くつ乾燥)

くつの種類	温度選択	時間選択
くつ(布)	 高温風	60 分
くつ(革)、ブーツ	 送風(室温)	120 分

※くつのぬれ具合や、種類・素材・部屋の湿度によって、乾燥時間は変わります。湿り気が残っているときは、くり返し乾燥してください。

※革・合皮・ビニール製のくつは、温風を当てると変形・変色することがあります。必ず温度選択を  送風(室温)にしてください。

スタート

を押して運転を開始する

- ・ ピーツ♪とお知らせ音が鳴って、残り時間表示になり、運転が始まります。
- ・ 運転の残り時間がなくなると、本体やホースを冷却するために少しの間送風運転した後、ピピー♪とお知らせ音が 3 回鳴って、運転を停止します。
- ・ 冷却運転中は、表示部に **OFF** の文字が点滅表示されます。
- ・ [運転を途中で停止する P37](#) こともできます。
- ・ 5 分間何も操作をしないと、すべてのランプが消灯して、待機状態になります。
- ・ 終了したら、「[運転が終わったら P38](#)」の手順で、ふとん乾燥機を片付け・収納してください。

6

関連ページ

- ・ [付属品 P15](#)

運転を途中で停止するには

停止

を押す

- 本体やホースを冷却するために少しの間送風運転をした後、運転を停止します。
- 冷却運転中は、表示部に **OFF** の文字が点滅表示されます。
- 運転終了後、5 分間何も操作をしないと、消灯して待機状態になります。

関連ページ

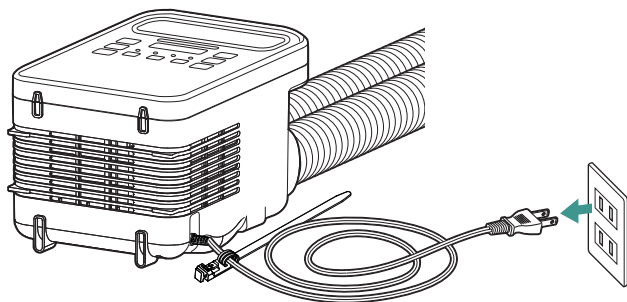
- [運転が終わったら P38](#)

運転が終わったら

次の手順で片付け・収納してください。

コンセントから電源プラグを抜く

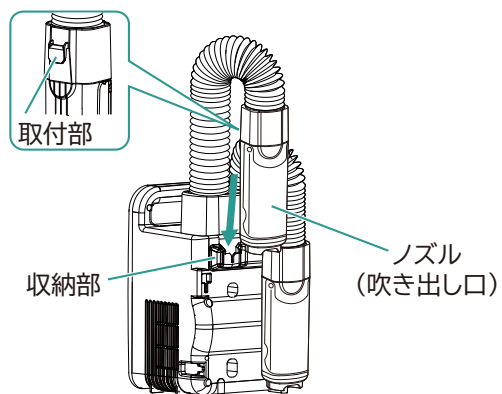
1



ホースを収納する

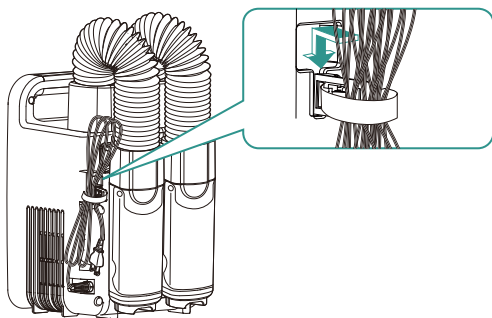
- ・フラップを閉じ、ホースを縮めます。
- ・ホースを曲げ、ノズル(吹き出し口)の取付部を上から収納部に差し込みます。

2



電源コードを電源コードホルダーで巻き取り、背面に取り付ける

3



お手入れ

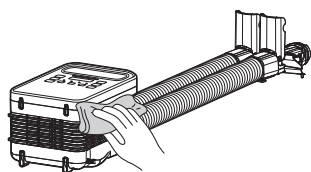
本体・エアフィルター



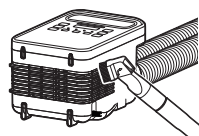
注意

- ・ 使用直後は本体が熱くなっています。冷めたことを確認してからお手入れしてください。
- ・ お手入れするときは、必ず電源プラグをコンセントから抜いてください。
- ・ 水につけたり、水をかけたりしないでください。
- ・ シンナー・アルコール・ベンジン・アルカリ性洗剤・漂白剤などを使用しないでください。
変色・変形・変質・破損・故障の原因になります。

よく絞った柔らかい布で、本体の汚れを拭き取る



掃除機などでエアフィルターのごみを取り除く(1 か月に 1 回程度)



こんなときには 故障かな？と思ったら

使用中に異常が生じた場合は、修理を依頼される前に本書をよくお読みのうえ、以下の項目を確認してください。

— 電源が入らない

→電源プラグをコンセントに確実に差し込んでいますか？

電源プラグをコンセントに確実に差し込んでください。

— 運転しない

→  は押しましたか？

 を押すと、運転を開始します。

→あたため予約になっていませんか？

設定時刻の 30 分前になると、運転を開始します。

— ふとんが乾燥しない／あたたまらない

→ふとんを複数枚重ねていませんか？

敷き・掛けふとんを 1 枚ずつにして乾燥してください。

→エアフィルターにほこりなどが詰まっていませんか？

エアフィルターをお手入れしてください。(→[本体・エアフィルター P39](#))

→吸気口やノズル(吹き出し口)がふさがっていませんか？

吸気口やノズル(吹き出し口)をふさいでいるものを取り除いてください。

また、吸気口は、壁などから 15cm 以上離してください。

— ふとんが端まで乾燥しない／端まであたたまらない

→重い掛けふとんで乾燥／あたためをしていませんか？

重い掛けふとんで乾燥／あたためをするときは、温風が隅まで行き渡るように、運転開始後軽く掛けふとんを持ち上げてください。

→フラップとサイドフラップを閉じていませんか？

フラップとサイドフラップを開いて、敷きふとんと掛けふとんの間に空間ができるようにしてください。(→[本体をふとんにセットする P20](#))

→ホースを十分に伸ばしていますか？

ふとんの隅まで温風が行き渡るように、ホースを伸ばし、ノズル(吹き出し口)を適切にセットしてください。

— 温風の温度が変わる

→温度調節機能が動作しています。

故障ではありません。

— 運転が停止しても電源が切れない(5 分何もしないと電源オフではなく待機モードになる)

→運転停止後、5 分間は自動では電源が切れません。

何も操作せずに 5 分経つと、消灯して待機状態になります。

消灯する前に  を押すと、同じモードで運転を開始します。

— 運転時間が過ぎたのに停止しない

→温風の停止後、冷却のために少しの間送風運転をします。

冷却運転中は、OFF の文字が点滅表示されます。送風運転が終了すると、運転は停止します。

→あたため時のみ運転終了後、自動で保温運転をします。

保温運転開始後に保温を途中で停止するには、  を押してください。

—「E01」のエラー表示が出て、運転しない

→運転を開始する前に、本体が右側面の吸気口を下にして横向きになっていませんか？

正しい向きに直すと、エラーが解除されます。

—運転が止まり、「E02」のエラー表示が出ている

→運転中に、本体が右側面の吸気口を下にして横向きになっていませんか？

正しい向きに直すと、エラーが解除されて運転を再開します。

—運転が止まり、「E03」「E04」のエラー表示が出ている

→吸気口・ノズル(吹き出し口)がふさがれたり、暖房機器の風などを吸い込んだりして、内部の温度が上昇しています。

電源プラグを抜き、原因を取り除いて、内部の温度が下がってから、再度電源プラグを差し込んで操作してください。

それでも直らない場合は、[アイリスコール](#)へご相談ください。

—運転が止まり、「E05」「E06」「E07」「E08」のエラー表示が出ている

→故障しています。

電源プラグを抜き、[修理専用コール](#)へ連絡してください。

それでも解決できないときは

お買い上げの販売店、または[アイリスコール](#)へお問い合わせください。



警告

・ ご自分で分解・修理・改造はしないでください。

関連ページ

・ [お問い合わせ P45](#)

仕様

電源	AC100V 50/60Hz
定格消費電力※1	最大 1150W(最小 0W)
1 時間あたりの消費電力の 目安(高温風時)※2	ターボ時 900wh 標準 720wh 保温 150wh
製品寸法(本体)	幅 168×奥行 215×高さ 370mm
製品質量	2.2kg
電源コード長さ	2.0m
安全装置	温度センサー、サーモスタット、温度ヒューズ
タイマー	5、15、30、45、60、75、90、120、180(分)
付属品	くつ乾燥アタッチメント

※商品の仕様は予告なく変更することがあります。

※ 1 温度制御のため消費電力が変動します。

※ 2 使用環境や使用時の電圧によって異なります。

保証とアフターサービス

—保証書

お買い上げの際に、所定の事項が記入されている保証書をお買い上げの販売店より必ずお受け取りください。
保証書がないと、保証期間内でも代金を請求させていただく場合がありますので、大切に保管してください。

—保証期間

保証期間は、保証書に記載されています。
保証期間内に故障した場合は、保証規定にしたがって修理させていただきます。

—保証期間経過後の修理

お買い上げの販売店または[修理専用コール](#)にご相談ください。修理により製品の機能が維持できる場合は、ご要望により有料にて修理いたします。

—補修用性能部品の保有期間について

当社はこの製品の補修用性能部品の製造打ち切り後、5年間保有しています。
性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。

—アフターサービスについて

ご不明な点はお買い上げの販売店または[アイリスコール](#)にお問い合わせください。

お問い合わせ

お問い合わせについてはこちら

アイリスコール：[0120-311-564](tel:0120-311-564)（通話料無料）

9:00～17:00（年末年始・会社都合による休日を除く）

修理専用コール：[0800-170-7070](tel:0800-170-7070)（通話料無料）

9:00～17:00（年末年始・会社都合による休日を除く）

製品の最新情報はこちら

<https://www.irisohyama.co.jp/>